

バスの乗り方教室について

1 概要

マイカー社会の進展に伴い、バスの乗車経験がなく、乗り降りの仕方を知らない児童が増えています。このため、総合学習の一環として、公共交通であるバスに親しみ、バスへの理解と関心を高めるとともに、ボランティア意識と交通安全意識の高揚を図るために、バスの乗り方教室を開催したものの。

2 実施日時・参加人数等

(1) 平成29年7月3日 場所：青少年センター（大田町細田）

大田小学校2年生72人、教職員4名、交通指導員1名、市職員2名

(2) 平成29年9月15日 場所：地域防災センター（加木屋町夕霞松）

三ツ池小学校2年生57人、教職員4名、交通指導員1名、市職員1名

なお、いずれも講師は知多乗合株式会社職員で実施。

2 内容（2校とも同内容）

(1) 交通安全について

- ・実際に運転席へ乗り込むことで、前方の死角について認識
- ・ミラーで死角を確認できるが、見落とす可能性があることを認識
- ・内輪差により、バスの側面に置いたペットボトルが巻き込まれる様子を見学

(2) バスの乗り方について

ア 模擬運行（次のポイントを確認しながら乗車体験）

- ・乗車した後は整理券をとり、すみやかに着席すること。
- ・満席の時は、手すりや棒をしっかりと握ること。
- ・急ブレーキ等に備え、深く着席すること。
- ・降車時の仕方（運転手への知らせ方）
- ・降車時は、バスのドアが開くまで、席を離れないこと。
- ・降車後はバスから速やかに大きく離れること。

3 教室の様子

(1) 大田小学校



(2) 三ツ池小学校



4 今後の実施予定

(1) 対象

名和小学校 3 年生 1 4 9 人、4 年生 1 6 2 人

(2) 実施日

平成 2 9 年 1 1 月 2 1 日 (火) ・ 2 4 日 (金) ※雨天の場合は順延

(3) 場 所

名和小学校 (名和町山東)

(4) 内 容

(ア) バスの内輪差と死角 (10分)

バスの内輪差についての説明や運転席に座ることにより、運転者からの死角等があることを体験・学習する

(イ) バスの乗車体験 (25分)

バスに実際に整理券を取って乗車し、料金の支払い方や優先席等のマナーについて学習する。

(5) 実施企業

知多乗合株式会社東海営業所